

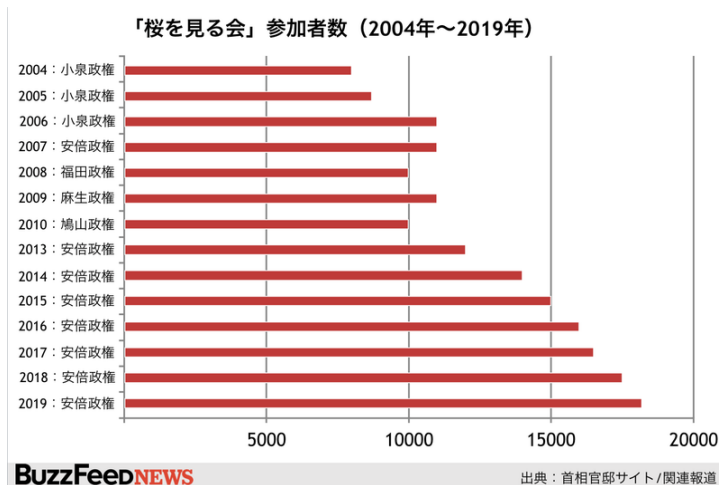
第二回共和党結党準備会

鳩山友紀夫 2019年11月20日

はじめに：現代政治寸評

- 止めようのない日本政治の墜落と小児化
- 「桜を見る会」騒動
- あまりにひどい政治の私物化と公私混同
- 盛り上がるスキャンダル批判の一方で...
国会が沈黙する重要課題
 - * 日本経済の命運が懸かる日米貿易協定
 - * 対米従属は日本の未来を危うくする
 - * 日本安全保障に悪影響、韓国のGSOMIA脱退
 - * 英語テスト民営化以上に深刻な日本の教育問題

「桜を見る会」参加者推移



的外れの民主党・鳩山政権批判

- 実施は鳩山政権1回のみ
- 菅・野田政権は311災害で自粛
- 鳩山政権時は伝統的な自民党政権を踏襲、
- 急拡大・経費急膨張は小泉そして安倍政権

修復が急務な日韓外交

- GSOMIA脱退：韓国を追いつめてはならない
- それは友愛外交だからではなく、
外交の基本中の基本「窮鼠猫を噛むような状況を作ってはならない」
- 徴用工裁判の取り扱い、慰安婦問題、貿易制限など基本的な問題を話し合うラウンドテーブルを政府・産業界そして市民レベルで早急につくる。

危機に直面する地球環境

- 2009年国連総会演説から10年目の節目
- パリ協定を超えて(2°C→1.5°C、2050年までにカーボンニュートラル)
- 未来を担う世代、グレタ・トゥーンベリの主張を無視してはならない
- 気候非常事態宣言
- 非常事態＝海面水位の上昇、砂漠化、森林火災、水不足、穀物生産への被害、極端な気象、難民の移住、病気、戦争・紛争リスク拡大

共和主義の政策として

- 正義・美德・卓越・友愛に基づく政策の意思決定
- 友愛外交の実現
- 東アジア共和体（共同体）
- 地域主権の確立（コミュニティの重視）
- 米軍基地の縮小・撤退、辺野古への移転阻止
- 原発の全廃と自然エネルギーへの早期移行
- 気候非常事態宣言の全国的拡大
- 憲法裁判所の設置
- いのちを守る政治：社会保障の充実
- 米政官業学電利権（忖度政治）の禁止